

### 水稻新品種「ツクシバレ」について

岡田正憲・西山 寿・本村弘美・志村英二・甲斐俊二郎・和佐野喜久生

(九州農業試験場)

OKADA, M., NISHIYAMA, H., MOTOMURA, H., SHIMURA, E., KAI, S. and WASANO, K.  
A New Variety of Paddy Rice Plant, "TSUKUSHIBARE"

かねて配付試作中の水稻西海 112号は昭和47年から福岡・佐賀の2県で、奨励または準奨励品種に採用され、通称名を「ツクシバレ」として、普及に移されたので、育成経過ならびに特性の概要をのべて参考に供したい。本品種の育成に直接従事した職員は筆者等および藤井啓史・今井隆典であるが、関係各府県農業試験場・支場・試験地の係官のご協力によるところが大きく、ここに深甚の謝意を表したい。

#### 1. 来歴ならびに育成経過

ツクシバレは昭和34年、農林省九州農業試験場（筑後市）で西海62号（のちのホウヨク）を母、豊千本を父として人工交配を行ない、さらにその年、ガラス室で晩期栽培によりF<sub>1</sub>を養成して世代促進を行ない、その後も同場で集団育種法により育成された。

昭和43年より「西海 112号」の系統名で、関係府県に配付して、地方的適否が確かめられ、昭和47年（F<sub>14</sub>）に「水稻農林 226号」として登録、通称名を「ツクシバレ」と命名された。

#### 2. 特性の概要

(1) 形態的特性 稈長、穂長ともにシラヌイと同程度の短稈穂数型のうち品種である。レイホウに比べると稈長は約7cm位短く、穂数はやや多い。稈はやや細く、まれに白色の短芒をつけ、ふ先は白く、ふ色は黄白である。粒着は中の密で、脱粒性はやや易である。玄米は中形中粒で、かなり濃いあめ色を呈し、品質・食味はレイホウにまさるとも劣らぬ位に良好である。玄米千粒重はレイホウよりわずかに重く、草状はシラヌイとコクマサリの中間であり、止葉はやや直立し、熟色は鮮美である。

(2) 生態的特性 出穂・成熟期はレイホウと同程度で、九州北半では中生の晩に属する。倒伏にはきわめて強く、レイホウやホウヨクにまさる。葉いもち病には弱、穂首いもち病にやや弱、白葉枯病II型菌には黄玉程度に強い。紋枯病には中位である。

#### 3. 適地および奨励品種採用県

昭和43年以降4カ年にわたって関係県に配付し、地方的適否が検討されたが、福岡・佐賀県ですぐれた成績をしめし、両県の平坦地帯、特に筑後平野・佐賀平野の肥よく地帯に適するものと思われる。

第1表 ツクシバレの一般特性（九州農試）

形 質	ツクシバレ		レイホウ		シラヌイ	
	多肥	極多肥	多肥	極多肥	多肥	極多肥
出穂期(月,日)	9.6	9.7	9.6	9.8	9.4	9.5
稈長(cm)	71	74	78	81	70	73
穂長(cm)	19.9	19.9	19.7	20.0	19.7	20.0
穂数(本/㎡)	344	379	338	366	337	349
a当玄米重(kg)	59.3	60.0	58.5	59.7	60.0	59.5
玄米千粒重(g)	23.7	23.5	23.2	23.2	25.5	25.3
玄米品質	2.8	3.2	3.0	3.2	3.5	3.5
早中晩	中生の晩	中生の晩	中生の晩	中生の晩	中生の晩	中生の晩
草芒の多少	短稈・短芒	短稈・短芒	やや短稈・短芒	短稈・短芒	短稈・短芒	短稈・短芒
ふ先	白	白	白	白	白	白
ふ色	黄白	白	黄白	白	黄白	白
脱粒性	やや易	やや易	やや易	やや易	やや易	やや易
耐倒伏性	極強	強	強	強	強	強
葉いもち病耐病性	弱	弱	強	強	弱	弱
穂首いもち病耐病性	やや弱	弱	強	強	やや弱	弱
白葉枯病耐病性(II型)	強	強	やや強	強	強	強
紋枯耐病性	中	中	中	中	中	中
食味	良	良	良	良	中	中

注) 1. 玄米品質は数値の小さいほど良いことをしめす。  
2. 調査年次は 多肥: 昭42~45年の4カ年, 極多肥: 昭42~46年の5カ年の成績。

#### 4. 栽培上の注意

熟期はレイホウと同程度であるので、中山間、山麓上部への導入は不適である。作季・栽植密度・施肥量・施肥法は従来のレイホウ・シラヌイ・コクマサリなどと同程度でよい。いもち病・萎縮病に対して弱点をもっているため、極端な早植をさけ、窒素成分の偏用や過多をさけるようにし、なるべく集団的な病虫害防除や管理をすることが望ましい。

#### 5. 命名の由来

「筑紫晴」を意味し、本品種の最適地は筑紫平野であり、この地帯では10月下旬から11月中旬にかけて年間で最も天気がよく、草状・品質ともに、この頃の天気のようにすがすがしい。